

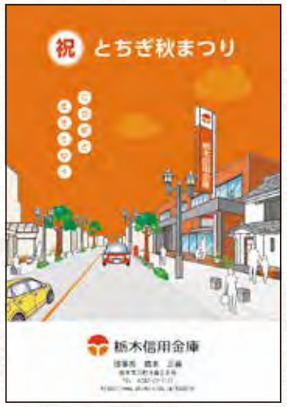




信頼を作り続けて一世紀
そして、これからも
～建設資材に信頼と奉仕を、感謝を込めて～
株式会社 佐山
金属工事・鉄筋工事・外構工事・建設資材販売
〒328-0024 栃木県栃木市樋ノ口町66-1
建材部 TEL.0282-23-1381 FAX.0282-23-1457
鐵筋部 TEL.0282-22-3081 FAX.0282-22-3070
URL https://www.kk-sayama.co.jp/



祝 とちぎ秋まつり
信頼と真心で快適環境づくりのパートナー
株式会社アスワン
●ダストコントロール事業部
●ウォーター事業部
●環境メンテナンス事業部
ASWAN
本社 〒328-0024
栃木県栃木市樋ノ口町68-1
TEL.0282-20-6811
URL.https://www.kk-aswan.co.jp





祝 とちぎ秋まつり
CREATE THE FUTURE
～ 技術をつなぎ、未来を創る ～
株式会社 ニッコークリエート
〒328-0113 栃木県栃木市都賀町合戦場490
https://www.nikko-create.co.jp

SUNTORY
栃木梓の森工場
SINCE 1977



イワシカちゃんグリーティングを
土日祝に開催！ ピンクがいっぱいの
館内で季節イベントを楽しめます♪
岩下の新生姜ミュージアム
栃木市本町 1-25 TEL.0282-20-5533
営業時間／施 設 10:00～18:00
カフェ 11:00～18:00(L.O.17:30)
休 館 日／火曜日（祝日除く）、年末年始
アクセス／栃木駅北口から徒歩 12 分
https://shinshoga-museum.com/

栃木市金融団（50音順）

足利銀行	栃木支店
足利小山信用金庫	栃木卸センター支店
鹿沼相互信用金庫	金崎支店
群馬銀行	栃木支店
佐野信用金庫	岩舟支店
常陽銀行	栃木支店
栃木銀行	栃木支店
栃木信用金庫	本店営業部
みずほ銀行	栃木支店

令和8年 とちぎ秋まつり
協賛ご協力ありがとうございました



とちぎ秋まつり

まつりの沿革

江戸との舟運そして日光例幣使街道の宿場町として栄えた栃木市には商人の心意気が残っています。

とちぎ秋まつりは、明治7年（1874）栃木県庁構内で行われた神武祭典を起源とし、明治26年（1893）栃木県最初の商業会議所開設認可に係る祝典では、万町一丁目・二丁目・三丁目、倭町二丁目・三丁目及び泉町の6台の山車と倭町一丁目の一対の獅子頭が参加し、更に、明治39年（1906）神明宮・招魂社祭典では、室町の山車が参加して現在の祭りの形ができあがったとされます。

昭和12年（1937）の市制施行祭以降は、市の発展の祭礼として曳き出され、今日では、2年に一度、11月に、栃木の象徴である蔵造りの街並みを舞台に、江戸・明治時代に作られた絢爛豪華な江戸型人形山車が華やかに市内を練り歩きます。



山車等のご紹介

凡例
県 市指定有形民俗文化財
1 制作・購入年
2 人形の作者
3 山車等の特徴
4 囃子方

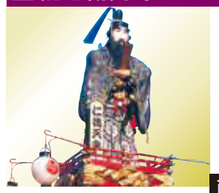
市 泉 町



諫鼓鶏（かんこどり） 人形 両日巡行

1 明治7年(1874)以前
2 作者不明
3 天下泰平の象徴。良い政治が行われ訴えを聞く太鼓を叩く者が無く、鶏が太鼓に巣を作ったという故事。
4 泉町お囃子保存会・小山市大本中若連（小松流）

市 嘉右衛門町



仁徳天皇（にんとくてんのう） 人形 両日巡行

1 昭和期
2 安生
3【山車】漆塗り仕上げ
【上段幕】嘉の文字の意匠化刺繍
4 日ノ出町はやし連・響の会（平砥流）

市 大 町



弁慶（べんけい） 人形 両日巡行

1 明治期 2 作者不明
3【前柱】昇り下りの竜の彫刻
【裏格子】豊作の印、葡萄と木鼠の彫刻
【正面】紅蘭唐獅子牡丹の透かし彫
【傍】波に亀の彫 【前垂】梅に鶯の彫
4 都賀町家中本郷朝日連・大町お囃子保存会（日の出流）

県 万町二丁目



日本武尊（やまとたけるのみこと） 人形 14日巡行

1 明治26年(1893)
2 人形師 三代目 法橋 原舟月
3【上段幕】緋羅紗地 飛竜 綿入刺繍
【見送幕】錦襴 竜小丸 鳳凰小丸紬紋
4 野中町お囃子保存会(小松流)

県 万町三丁目



関羽雲長（かんううんちょう） 人形 15日巡行

1 明治11年(1878)
2 人形師 三代目 法橋 原舟月
3【上段幕】緋羅紗地 飛竜 綿入刺繍
【見送幕】錦襴 竜小丸 鳳凰小丸紬紋
4 野中町お囃子保存会(小松流)



素盞嗚尊（すさのおのみこと） 人形 14日巡行

1 明治26年(1893)
2 人形師 三代目 法橋 原舟月
3【上段幕】羅紗 四神刺繍
【見送幕】錦襴 七宝枠に亀 牡丹 菊織込
4 都賀町中荒井囃子連(小松流)



張飛翼徳（ちょうひよくとく） 人形 15日巡行

1 明治11年(1878)
2 人形師 三代目 法橋 原舟月
3【上段幕】羅紗 四神刺繍
【見送幕】錦襴 七宝枠に亀 牡丹 菊織込
4 都賀町中荒井囃子連(小松流)

県 倭町二丁目



神武天皇（じんむてんのう） 人形 両日巡行

1 明治26年(1893)
2 人形師 三代目 法橋 原舟月に依頼し制作は古居楽山
3【上段幕】四面緋羅紗 金色竜丸に雲刺繍
【見送幕】木綿地に赤白緑の緞子
4 都賀町家中上新田お囃子保存会(平砥流)

県 倭町三丁目



静御前（しずかごぜん） 人形 両日巡行

1 嘉永元年(1848)
2 松雲斎徳山
3【水引幕】錦襴に巴紋の刺繍
【見送幕】金糸で若松の刺繍
4 小山市小薬西若連(小松流)

県 万町一丁目



天照大神（あまてらすおおみかみ） 人形 14日巡行

1 明治26年 (1893)
2 人形師 三代目 法橋 原舟月
3【上段幕】緋羅紗地 飛竜 綿入刺繍 四面一枚続き
【見送幕】錦襴 牡丹唐草宝尽し三色継
4 壬生町西高野日乃出連(小松流)



劉備玄徳（りゅうびげんとく） 人形 15日巡行

1 明治11年(1878)
2 人形師 三代目 法橋 原舟月
3【上段幕】緋羅紗地 飛竜 綿入刺繍 四面一枚続き
【見送幕】錦襴 牡丹唐草宝尽し三色継
4 壬生町西高野日乃出連(小松流)



県 室 町



桃太郎（ももたろう） 人形 両日巡行

1 明治38年(1905)
2 大沢銀之丞
3【人形座】勾欄、中段、腰、囃子座は意匠を統一
【欄間】長押を二重廻彫刻
4 和囃連(小松流)

市 倭町一丁目



雌獅子（めじし） 両日巡行

1 明治6年(1873)以前
2 作者不明
3 金箔に生漆喰仕上げ。厄除け・和合火防の獅子
4 都賀町日乃出流橋本囃子連(日の出流)



雄獅子（おじし） 両日巡行